

脳神経外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 長期予後に基づく脊髄硬膜動静脈瘻術後患者における予後因子の検討

【研究機関】 北海道大学病院脳神経外科

【研究責任者】 寶金 清博（脳神経外科・教授）

【研究の目的】 脊髄硬膜動静脈瘻術後患者さんにおける長期機能予後を調査し、術前の様々な臨床因子、治療時期、治療方法、治療結果との因果関係について調査を行います。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

脊髄硬膜動静脈瘻の患者さんで、1995年4月以降2012年4月までの間に当科で手術または血管内治療を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、罹病期間、神経学的所見、日常生活動作(ADL)、画像検査結果、治療方法・結果、臨床経過

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 脳神経外科 担当医師 笹森 徹

電話 011-706-5987 FAX 011-708-7737